

2011年10月の邦人被害事例

在フランス日本大使館領事部

9月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害の件数は41件あり、今年に入ってから
の被害件数の合計数は、10月31日現在、583件となっています。

今月のコメント! :

◎ 10月は犯罪被害件数が前月、前々月に比べ減りましたが、相変わらずスリと置き引きの被害は多発していると言え、全体の80%を占めています。ちょっとしたスキを犯罪者は見逃しませんので、常に周囲の状況に注意を払うとともに、自らスキを作らないよう心がけてください。

【2011年10月までの被害届出分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	3	29
ひったくり	1	26
スリ	23	406
置き引き	11	103
車上狙い	0	6
侵入盗(空き巣等)	3	10
偽警察官	0	3
その他の手口	0	0
合計	41	583

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	2	19
6時台～9時台	6	62
10時台～13時台	9	121
14時台～17時台	10	159
18時台～21時台	5	124
22時台～23時台	3	30
不明	6	68
合計	41	583

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	3	72
火曜日	7	75
水曜日	7	69
木曜日	3	78
金曜日	7	83
土曜日	7	108
日曜日	7	96
不明	0	2
合計	41	583

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	27	375
休日・祝祭日	14	205
不明	0	3
合計	41	583

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
メトロ車内・駅構内	12	205
RERのB線	1	6
上記以外の電車・駅構内	0	47
シャンゼリゼ通り界隈	3	20
エッフェル塔界隈	0	14
オペラ座界隈	3	30
ルーブル美術館界隈	0	20
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	33
上記地区以外のホテル	2	7
上記地区以外の路上	7	83
その他の場所・不明	7	69
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅	1	8
レストラン・カフェ等	0	2
ホテル	1	23
路上	0	0
その他の場所・不明	2	16
合計	41	583

○性別区分	当該月	累計
男性	17	267
女性	24	316
合計	41	583

○年齢	当該月	累計
20歳未満	1	23
20歳代	10	144
30歳代	10	117
40歳代	5	79
50歳代	8	92
60歳代	2	52
70歳以上	2	27
不明	3	49
合計	41	583

○月別発生件数(2010年～2011年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2011年	52	72	56	28	52	69	48	93	72	41	0	0	583

【10月の被害例】

1. 10月1日、滞在先ホテルのクローゼットに旅券と財布を置いたまま外出したところ、部屋に戻るとなくなっていた（空き巣：女性旅行者）。
2. 10月7日、シャンゼリゼ通りにあるラデュレで飲食中、足下に置いておいたバッグがいつの間になくなっていた（置き引き：女性旅行者）
3. 10月12日、シャトルバスに荷物を積み込もうと待っていたところ、後方にいた人物に、バッグをいつの間にか持って行かれた（置き引き：家族旅行者）
4. 10月17日、CDG空港からパリ市内に向かう途中のサン・ドニ近辺の路上で、乗車していたタクシーの後部座席を石のようなもので割られ、座先に置いていたバッグを強奪された（強盗：女性旅行者）
5. 10月20日、16区のレストランLA GAREで食事中、椅子の後ろに置いていたカバンをいつの間にか置き引きされた（置き引き：男性出張者）
6. 10月22日、オペラ座付近の路上で、子供達に取り囲まれたので振りほどいていたが、ホテルに戻ってからバッグを確認すると、旅券と現金を盗まれていた（子供・集団スリ：女性旅行者）
7. 10月23日、シャンゼリゼ通りの交差点で信号待ちをしていると、後ろから10代の女性がぶつかってきて、地図を広げ前に立ちふさがるようにしていたが、その女性に気をとられているスキに、後ろにいた別の女性にカバンから財布をすられた（スリ：女性旅行者）
8. 10月25日、マルセイユ市内のドミトリー宿泊中、シャワーを浴びている間に貴重品の盗難被害に遭った（空き巣・置き引き：女性旅行者）
9. 10月28日、レンタカーを運転中、タイヤがパンクしたので交換していたところ、助けを装って近付いて来た男に、いつの間にか車内に置いていたカバンを持ち逃げされた（置き引き：男性旅行者）
10. 10月31日、CDG空港内を移動中、スーツケースの上に乗せていたバッグから旅券その他の貴重品を盗まれた（スリ：男性旅行者）